

早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター
第1回
「ふくしま浜通り芸術祭」準備・懇談会の開催について(第5次案)

主催: 早稲田大学・ふくしま広野未来創造リサーチセンター

Waseda-Bridgestone Initiative for Development of Global Environment

早稲田大学レジリエンス研究所(WRRI) <http://www.waseda.jp/prj-matsuoka311/>

1. 概要

本懇談会は、2019年1月27日の第3回ふくしま学(楽)会(ならはCANvas)および2019年3月7日の第8回原子力政策・福島復興シンポジウム(早稲田大学)において提案した「ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ(SI構想)」の具体化を進めるため、「ふくしま浜通り芸術祭検討会(仮称)」の準備のための懇談会です。アーティスト、ふくしま広野未来創造リサーチセンター、行政などの関係者などを中心に、ふくしま広野リサーチセンターの掲げる「テーマ1: まちづくりと住民参加」とも関連させ、第1回ふくしま浜通り芸術祭準備懇談会を開催します。懇談会では、専門家による講演を行うとともに、参加者の交流と情報共有を行います。

なお、本懇談会は、平成31年度大学等の復興知を活用した福島イノベーション・コースト構想促進事業「早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター事業」(研究代表者: 早稲田大学教授・松岡俊二、2019年4月~2020年1月)に基づくものです。

2. 日時・会場

日時: 2019年5月24日(金) 13:00~17:00

会場: 福島県立ふたば未来学園高等学校・新校舎

〒979-0408 福島県双葉郡広野町中央台1丁目 Tel. 0240-23-6825

参加申込先: 参加希望の方はメールにてお申込み、お問い合わせ下さい。

【宛先】 jyuten-fukkou@list.waseda.jp (※を@ (半角) にして送信ください)

3. プログラム

司会: 小松和真(福島県広野町復興企画課課長)

13:00-13:10 開会挨拶: 松岡俊二(早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター長)

13:10-13:40 森野晋次(アーティスト/アートプロジェクト気流部)

「2019年、ふくしま浜通り気流部! を創りたい」

13:40-14:10 山岸清之進(プロジェクト FUKUSHIMA! 代表/ディレクター)(予)

「プロジェクト FUKUSHIMA! のマネジメントについて」(仮)

14:10-14:40 安部 良(建築家/安部良アトリエ/明治大学理工学部兼任講師)(予)

「ふくしま浜通り地域の可能性」(仮)

14:40-15:00 休憩

15:00-16:50 総合討論

コーディネーター: 小松和真(福島県広野町復興企画課課長)

討論者: 中嶋聖雄: 早稲田大学教授、佐々木龍郎: 佐々木設計事務所代表取締役、
大手信人(京都大学大学院情報学研究科・教授) など

16:50-17:00 閉会挨拶: 松岡俊二(早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター長)

17:00 終了

※懇談会終了後には、懇親会を予定しております。

4. 講師の紹介

裏面をご覧ください。

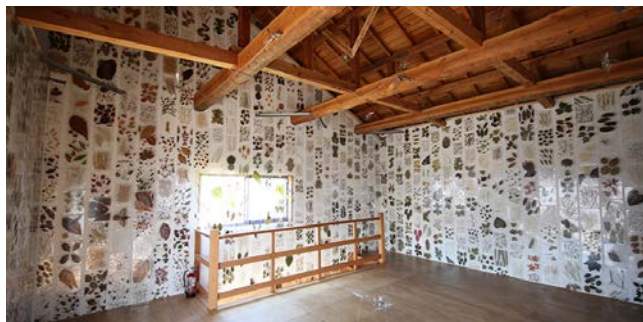
森野晋次（アーティスト／アートプロジェクト気流部）



現代美術家、アートプロジェクト気流部代表。地域や社会の中で、空気や風をモチーフに、アートを通じて多様な人達が関わる共創的アートプロジェクトを全国各地で展開する。展覧会、国際芸術祭など参加多数。今年開催の瀬戸内国際芸術祭 2019 にも参加予定。京都在住。

（プロジェクト HP：<http://kiryu-bu.com/>）

越後妻有大地の芸術祭の作品:まつだい里山気流部！！



夢の大空遷都 2019～平城京大鳳



山岸清之進（プロジェクト FUKUSHIMA! 代表／ディレクター）



番組制作などメディアコンテンツの企画・制作を本業としながら、震災後、音楽家・大友良英さんらとプロジェクト FUKUSHIMA! の立ち上げに参加。現在は代表を務める。毎夏福島での大風呂敷を広げた会場で盆踊りのフェスティバル FUKUSHIMA! を開催するほか、札幌、東京、愛知など各地のアートフェスティバルにも招致され、各地に大風呂敷づくりのコミュニティが広がっている。福島市生まれ。

福島大風呂敷／フェスティバル FUKUSHIMA! (撮影: 椎木静寧)



安部 良（建築家／安部良アトリエ／明治大学理工学部兼任講師）



建築家として、瀬戸内芸術祭作品でもある豊島の古民家を改修した島キッチン、先駆的に地方創生に取り組む岡山県西栗倉村のゲストハウス あわくら温泉元湯など、全国で地域活性の基盤作りとその舞台となる場の設計を手がけている。「社会的財産として、周辺環境に対する提案をもった建築」を提唱し、地域の新しいコミュニケーションづくりに取り組んでいる。広島市生まれ。

瀬戸内国際芸術祭「島キッチン」

